

平成27年10月19日

横浜市の分譲マンションにおける基礎ぐいに係る 問題に関する省内連絡会議の設置について

1. 趣旨

横浜市の分譲マンション（事業主：三井不動産レジデンシャル、設計・施工：三井住友建設、くい施工：旭化成建材。竣工：平成19年12月）において、建物の不具合に関する住民からの指摘に基づき事業主が調査を行ったところ、一部の基礎ぐいについて支持層に達しておらず、また、くいの施工記録データの一部に不適切な転用・加筆があったこと等が判明した。

これまで、国土交通省から事業主や関係建設企業に対し、住民からの要望や横浜市からの要請に対し誠実・適切に対応するよう指示等してきているところであるが、住民の安全確保や不安の払拭により一層努めるとともに、今後の機動的な対応に万全を期する必要がある。

この問題に対し国交省として全省的に対応するため、事務次官をヘッドとする省内連絡会議を設置し、当該マンションにおける基礎ぐいに係る問題について情報共有を図るとともに、講ずべき措置について検討を行うこととする。

2. 会議の構成

事務次官、技監、国土交通審議官（2）、
大臣官房長、大臣官房技術審議官、
土地・建設産業局長、住宅局長、
建設流通政策審議官、
大臣官房広報課長、大臣官房技術調査課長、
土地・建設産業局不動産課長、建設業課長、住宅局建築指導課長

（事務局：土地・建設産業局）